

ドクターカー搭載機器

平成24年度北網地域医療再生事業（周産期救急ドクターカー配備事業）

北網地域医療再生計画に基づき、医師及び看護師が同乗し、救急患者に対して迅速に治療をしながら搬送を行う救急車両（ドクターカー）を北見赤十字病院に配備することで、北網地域の周産期医療及び救急医療の充実を図る目的として平成24年度北網地域医療再生事業費補助金の交付を受け整備を行いました。

ドクターカーは、医師と助産師または看護師を乗せて救急現場へ向かう専用の救急車で、今回の車両には、出産を控えた妊婦や乳幼児の搬送に対応するため、胎児エコーや保育器などの医療機器が搭載されています。道内でドクターカーが導入されるのは札幌市と旭川市に続くもので、産婦人科や小児科の医師が少ないオホーツク海側の医療体制を補うと期待されています。

搬送用保育器 トランスカプセル V-707



新生児の体温管理を行う保育器で、移動用のバッテリーを搭載し搬送を行う機器です。

搬送用新生児・小児用人工呼吸器 クロスベント2カラー



搬送用保育器と共に新生児の搬送時における呼吸管理を行う機器で、移動用のバッテリーを搭載しております。

酸素ブレンダー OX-370B



新生児の蘇生及び呼吸管理に酸素と空気をブレンドさせ酸素濃度を調節して酸素マスクに流す機器です。

胎児ドップラ エリート200



母体の胎児心拍数を計測すると共に胎児心音を聞く機器です。

新生児の状態により搬送が必要とされた場合、新生児の体温管理及び呼吸管理が必要となります。その為、新生児の体温管理ができる搬送用保育器と新生児の呼吸管理ができる搬送保育器用人工呼吸器及び蘇生・呼吸管理の為の酸素ブレンダーを採用しました。又、母体搬送の際の胎児心拍数計測と胎児心音を聞くドップラも採用致しました。

簡易型心電図モニターモジュール Intelli Vue MMSX2



救急車の搬送用モニタとして小型軽量でありながら、搬送時に要求される総合的なモニタリングを提供できる事と、病棟据付モニタにワンステップで着脱できる事で、院内外を問わず素早く搬送、処置ができ搬送中のデータも含めて連続的にレビューすることが可能になります。

半自動除細動器 ハートスタートMRx



救急車搭載の除細動器として小型軽量でありながら、搬送時に要求される迅速で効果的な、かつ安全な蘇生を実行し、モニタリングを提供できる装置です。

搬送用人工呼吸器 パラパック200D MRI



救急現場で迅速な対応が可能であり、電源不要な酸素ガス駆動の搬送用人工呼吸器です。

サクションユニット LSU4000



病院内およびホスピタルケアにおけるEMS吸引装置の基準を引き上げたLSU4000は、工具が要らない・バッテリー交換、吸引調整などの特徴をもつポータブル吸引装置です。

圧縮空気ボンベ500L(バルブ:ドイツ式) 2本

医療用酸素ボンベ1500L(バルブ:ヨーク式) 3本

携帯用酸素ボンベ(FRP用) 1本